

平成26年度

東京都中小企業技能 人材育成大賞知事賞

受賞企業等 決定

都では、技能者の育成と技能継承に取り組んでいる都内の中小企業等で、特に成果をあげた中小企業等を「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」として表彰しています。

このたび、第11回となる平成26年度「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」の受賞企業等について、学識経験者等で構成される審査会において調書審査及び訪問審査し、大賞1社、優秀賞2社、奨励賞3社を決定しました。

この表彰制度により、中小企業等における技能者の処遇・地位の向上が図られ、東京の産業の活性化と競争力のある東京のものづくり産業及びサービス産業がさらに発展することを期待しています。

大賞

小杉造園株式会社 〈建設・建築部門〉

(世田谷区:東京商工会議所推薦)

優秀賞

坂西精機株式会社
〈ものづくり部門〉

(八王子市:八王子市推薦)

ヘアサロン大野グループ
株式会社大野 孝
〈サービス部門〉

(中央区:東京都理容生活衛生同業組合推薦)

奨励賞

水月株式会社
〈サービス部門〉

(台東区:東京都日本調理技能士会推薦)

株式会社協伸
〈ものづくり部門〉

(練馬区:東京都中小企業団体中央会推薦)

ケイディケイ株式会社
〈ものづくり部門〉

(大田区:大田区推薦)



東京都産業労働局

大賞

小杉造園株式会社 ●造園業

代表取締役社長
小杉 左岐

建設・建築部門

〒155-0031
世田谷区北沢1-7-5
電話：03-3467-0525
FAX：03-3467-0970
URL:<http://kosugi-zohen.co.jp/>

(推薦:東京商工会議所)



昭和18年創業の造園土木・植栽工事に関するコンサルティング・設計・施工を行う会社である。個人邸からマンション、大型商業施設や屋上緑化に至るまで、ジャンルや規模の大小に関わらず設計・工事・植栽管理とトータルで数多くの「緑の空間づくり」を手掛けている。伝統から培われた知識と新しい技術や発想で顧客のあらゆる要望に対応している。自然環境を守るため、伊東市宇佐美に155,000m²に及びヒメシャラの森を再生中である。造園会社として業界初の自社研修所を熱海市に所有し、若手技術者の育成や安全作業を徹底するための教育を行っている。

人材育成に関する基本的要素

- ▶ 造園工事や剪定の質を維持するため、「小杉作業マニュアル集」とやっではない「べからず集」を作成し、社員への指導を行っている。
- ▶ 作業は班編成(3~4人)をして、班の主任(班長)がその都度後輩の指導をしている。未経験者にはまず現場に慣れてもらい、少しずつ実際の仕事を指導していく。
- ▶ 社員は業務に関する部門ごとの評価項目が記載された「自己申告表」を作成している。本人はそれを基に自己評価を行い、本人と上司の面接後に上司が評価して、最終的に社長が評価を行い、給与等を決定している。

技能者の能力開発への取組

- ▶ 年2回若手に対して熱海研修所にて2泊3日の日本庭園作りの基本的実技(生垣の施工や三叉やチルオール等の使い方(クレーンを利用できないときの対策として))の講習会を実施している。
- ▶ 技能検定試験では、受検者は自主的に実技練習を行っており、先輩が指導している。
- ▶ 年1回、全社員を対象にした海外研修を実施し、海外の公園や自然等を見て、デザインの感性や仕事への応用力等を養うよう社員一人一人の資質向上に取り組んでいる。



技能者の処遇・地位向上への取組

- ▶ 定年(60歳)後も再雇用制度があり、家族の同意があれば(本人の健康面の確認のため)70歳程度まで現場作業等を行っている。
- ▶ 資格手当については、造園工事基幹技能者、造園施工管理技士及び造園技能士は基より、高所作業車資格や1級・2級建築士、宅地建物取引主任者に至るまで、仕事に役立つ資格に対して幅広く支給している。



地域・社会的貢献やその他の人材育成の取組

- ▶ 地方の造園業者の跡継ぎを社員として受け入れて、5~6年間指導育成を行っている。
- ▶ 毎年各大学より2人程度10日間のインターンシップとして受け入れている。
- ▶ 技能五輪国際大会に向けて選手を育成して3回挑戦している。選手を育成するために熱海研修所を設立して、参加選手に対して専任指導員による3年半特別訓練をして、2007年第39回大会では金メダルを獲得している。参加選手を事前に国際大会へ視察に行かせたり、練習用の材料費等はすべて会社が負担・支援している。
- ▶ 熱海研修所において、隔年でドイツのオスナブルック大学(カリキュラムで単位取得対象)から研修生を15名~20名受け入れ、2週間程度にわたる日本の伝統的作庭技法習得の研修を実施している。

優秀賞

坂西精機株式会社

精密機械
部品製造業代表取締役社長
坂西 宏之

ものづくり部門

〒192-0919
八王子市七国1-32-1
電話：042-632-0211
FAX：042-632-0248
URL:<http://www.sakanishi.co.jp/>

(推薦:八王子市)



昭和20年創業の精密歯車を中心とする減速機、一般機構ユニット等の設計、組立や、多品種少量を中心とするあらゆる精密機械部品の加工、遊星歯車減速機の製造および販売を行う会社である。協力工場とのネットワークにより、材料、熱処理、表面処理、機械加工および組立の一貫した製造体制を設けている。三次元測定機および歯車試験機を中心に検査設備が充実している。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 会社全体の品質目標に「人材の育成」を掲げ、年初の方針説明にて周知し、具体的な年間目標を各部門で設定し取り組んでいる。
- (2) 新入社員については、①入社時に2日間の新入社員研修(社会人としての心構え等)を行い、②QC研修(8月に2日間、品質管理の具体的な方法)を実施、その後、各社員に必ず指導者がマンツーマンでOJTを行い、その達成状況を把握するためにスキルマップ表を用いて指導育成している。
- (3) 社員の技能や能力をスキルマップ表にて把握し、会社独自の資格制度である①技手補2級、②技手補1級、③技手、④主事補、⑤主事の区分を設け、業務内容と給与を定める職能給制度を設けている。
- (4) 教育訓練規定に基づき、年1回社員の教育・訓練及び資格取得についての「年間教育・訓練計画・実績表」を作成している。社員には研修受講後に、「研修受講報告書」を作成・提出させ、研修結果を把握して計画的に資格取得を含む各種研修を実施している。
- (5) 法改正以前より、再雇用者制度を設け、優れた技能の伝承を継続して行える職場環境を整備している。平成11年には高年齢者雇用優良事業所として厚生労働大臣賞を受賞した。
- (6) 国家資格試験の受験料は全額会社負担とし、合格者には報奨金を支給している。旅費などのかかった費用は全額会社負担としている。
- (7) 八王子市主催の市民「工場見学ツアー」の受け入れ、同じく市主催の市内大学生の「工場見学会」の受け入れ企業となっている。
- (8) 2005年にISO9001、2007年にISO14001を取得し、作業手順書の改訂を行い、「ムリ・ムダ・ムラ」をなくすための改善方法を「3Mメモ」にて提案する活動に取り組み、各提案に対しては評価規定に基づき評価し、報奨金を支給している。



優秀賞

ヘアサロン大野グループ 株式会社 大野 孝

●理容業

(推薦:東京都理容生活衛生同業組合)



代表取締役社長
大野 悦司

サービス部門

〒103-0023
中央区日本橋本町3-2-12 新みやこビル1F
電話: 03-3241-5556
FAX: 03-3241-1810
URL: <http://www.hair-ono.com/>



昭和9年創業の理容業の老舗店である。お客様にリラックスしてもらうことをコンセプトに、一人一人への個別対応にこだわり、高級感溢れる個室スタイルの空間で最新の高度な技術により対応している。ヘアデザインだけでなく、エステやネイル、スパなどの多様なサービスを行っている。東京に6店舗、大阪に5店舗あり、どのサロンでも共通のカルテによりお客様へ同じ対応ができるようになっている。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 社員が生涯かけてスキルアップできるように、毎月・毎年・5年後の目標を設定する「目標意識表」を社員に作成させている。日々の業務の中で目標を意識させることが目的であり、年2回見直しを行っている。
- (2) 新入社員は4月から3ヶ月間午前中は合同研修で経営理念や技術講習を学び、午後は各自サロンで業務を学んでいく。新入社員にはプロの理容師の体力をつけるため「指立て伏せ」100回に取り組みさせている。
- (3) 入社して5年までは、研修生として資格手当と基本給となっており、5年目からは社員の能力に基づき評価し、リーダー、中堅、ベテラン等の区分を設け、営業成績に関連したポイント制の能力給になっている。
- (4) 会社の計画と社員の目標意識表とリンクさせ、各自の能力に合わせた研修計画を作成している。「朝ゼミ(朝40分の技能講習)」や「疑似サロン(一般客へ社員が実力を試す研修)」等の特色ある研修を実施し、特に若手技能者育成に効果を上げている。
- (5) 資格試験(職業訓練指導員)の合格者が講師となって準備講習会を実施している。資格取得者には資格手当として、月2万の報償金を支給している。
- (6) 10年目の社員全員に対して、ロンドンへの海外研修を実施している。ロンドンにある理容店ジェントルマントニック等を巡り、国際的な感覚とトレンドを学ぶ機会を設けている。
- (7) 各サロンで月ごとに「運営管理表」を作成し、自主的に実施計画・実施事項をチェックし、社員一人一人が運営目標を共有し、グループ全体の体質改善に取り組んでいる。
- (8) 社員が実際のお客様に対応できるかを審査する「オーディション」を多く実施している。オーディションに合格した人には、合格証書を交付し、お客様への対応をしてもらっている。



奨励賞

水月株式会社

●ホテル旅館業



代表取締役社長
中村 菊吉

サービス部門 (推薦:東京都日本料理技能士会)

〒110-0008 台東区池之端3-3-21
電話: 03-3822-4611
FAX: 03-3822-4340

URL: <http://www.ohgai.co.jp/>



昭和18年に創業者の「心おちつく場所に、心おちつくホテルを創りたい」という願いから上野不忍池のほとりに創設した、68年の歴史を誇る明治の文豪森鷗外ゆかりのホテルである。5年、10年の周期で新装・新築して設備を整え、趣深い風情を残しつつ、現代的な感覚を取り入れた優雅なホテルである。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 社員全員に上半期と下半期の目標設定、「自己アンケート」での自己採点をさせ、社員の人材育成に取り組んでいる。
- (2) 新入社員研修を毎年3月に1ヶ月間行い、清掃、配膳、着付け、マナー、日本料理等について様々な基本的な事項や事例について、女将と各部門の先輩により指導している。
- (3) 1年目社員に対して、料亭に行き接客や日本料理について学ぶ研修を行っている。2年目から3年目社員に対しては温泉旅館に2泊3日派遣させ、旅館での接客や日本料理、フロントなどを学ぶ研修を行っている。
- (4) 毎年9月頃に中学生3~5人を体験学習として1週間(1日4時間)受け入れている。
- (5) 第50回技能五輪全国大会において、社員が日本料理職種の東京都代表選手となり、第3位に入賞している。料理長が大会のために競技課題の下ごしらえ、調理過程、盛り付けまで細かく指導を行い、参加選手の支援を行った。



奨励賞

株式会社協伸

●自動車整備業



代表取締役
片山 義裕

ものづくり部門 (推薦:東京都中小企業団体中央会)

〒177-0053 練馬区関町南1-11-29
電話: 03-3594-5611
FAX: 03-3594-5699

URL: <http://www.tcs-kyoshin.co.jp/>



昭和48年創業の株式会社デンソー製品・自動車電装品(カーエアコン・スターター・オルタネーター等)の販売・修理を行う会社である。また、地域のトータルカーサービスを目指し、車検・整備・カーナビやカーオーディオ、ETCなどの販売・取付等の多種多様なサービスに対応している。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) デンソーの製品販売と修理を行うため、資格を取り、技能向上させることを人材育成の目標として、社員には資格取得を推奨して、人材育成に取り組んでいる。
- (2) 市場の最新車の整備技術を社員が学ぶため、デンソーや団体の技能講習会に積極的に派遣している。
- (3) 社員の技能や能力に基づき、新人・中堅・ベテランなどの区分を設け、年1回面談で個々の技能を評価して、業務内容と給料を定めている。毎年新年会で、社員の成績発表と成績上位者への表彰式を行っている。
- (4) 自動車2級整備士試験に対する準備講習会を、自動車2級整備士取得者を講師として実施している。資格試験の受験料全額を会社負担とし、資格取得者に対して報奨金を出す職業資格取得報償制度を設けている。
- (5) 環境に優しい自動車整備事業場として、平成16年、平成17年、平成18年と連続して、国の東京運輸支局長表彰を受賞している。



奨励賞

ケイディケイ株式会社

プラスチック樹脂
切削部品加工業



代表取締役
佐藤 武志

ものづくり部門

(推薦:大田区)

〒143-0015 大田区大森西4-3-13
電話: 03-3763-9201
FAX: 03-3763-9236

URL: <http://www4.ocn.ne.jp/~kdk/>



昭和44年創業のプラスチック樹脂専門の部品加工会社である。工作機械(5軸複合機・マシニングセンター・NC旋盤)を主力に板材や丸棒から切削加工を行い、主に食品・印刷・医療・半導体などの製造装置に使用される部品を製作している。エンジニアリングプラスチックの材質を維持するため工場内は空調管理され、三次元測定による品質管理を行っており、安定した商品を提供している。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 旋盤・フライス盤・複合機において各部門リーダーを設けて、個々の社員にマンツーマンで指導育成している。
- (2) 年1回個人面接を行い、会社独自の年齢による序列の給与と個人の技能と仕事を評価した成績給を合わせた「年俸序列制」により評価している。
- (3) 六郷工科の高校生をインターンシップとして毎年受入れ、更にデュアルシステム科の生徒を年2回受入れている。平成21年には、東京都教育委員会からデュアルシステム協力企業として表彰されている。
- (4) 下町ボブスレープロジェクトには中心的メンバーとして参画し、樹脂製のハンドル等を製作している。
- (5) 大田区の「優工場」として、平成18年度は「認定工場」、平成24年度は「人に優しい部門賞」に認定されている。



東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞 受賞企業一覧(平成16年度～平成25年度)

※なお、平成24年度までは「東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞」という事業名称である

年度	大 賞	優秀賞	奨 励 賞			
25	(有)原田左官工業所 (左官工事業)	(株)テージーケー (輸送用機械器具製造業)	(株)ゴンドラ (洋菓子製造業)	(株)友伸 エンジニアリング (電気機械器具製造業)	田島ルーフィング(株) (防水材製造販売業)	(株)クライム・ワークス (金属加工及び樹脂成形加工業)
		株式会社 ヴィセ・インターナショナル (美容業)	(株)西尾硝子鏡 工業所 (ガラス加工及び内装仕上げ業)	同和鍛造(株) (鍛造業)	(株)東電工舎 (電気めっき加工業)	
		(株)イヨベ工芸社 (家具製造業)				
24	(株)今野製作所 (金属加工業)	—	ダイヤ精機(株) (金属加工業)	(株)原工業所 (アルミ合金 鋳造部品製造業)	(株)三信精機 (精密機械加工 及び省力化設備 機器開発製造業)	
23	(株)三ツ矢 (電気めっき加工業)	—	(株)マテリアル (精密機械加工業・ 非鉄金属材料販売業)	(株)笹川製作所 (機械加工製造業)	(株)酒井ステンレス (金属加工業)	安立計器(株) (温度計測器製造業)
22	(株)ヒキフネ (めっき加工業)	—	カインズ(株)/ (株)カナック企画 (カーAV取付キットの 開発・製造・販売)	東京美術紙工 協業組合 (書籍製本)	(株)フルハートジャパン (電気機械器具製造業)	(株)メトロール (精密機械器具 製造業)
21	(株)東京ダイヤモンド 工具製作所 (ダイヤモンド工具全般の 製造、販売、修理及び 機械器具の販売)	—	(株)西村製作所 (金属製品製造業)	(株)吉田製作所 (スクリーン印刷業)		
20	三益工業(株) (精密機械加工、 真空熱処理)	—	(株)オーフ (鉄道車両室内金具製造 及び部品製造)	(株)浜野製作所 (金属プレス、 板金加工)	根本特殊化学(株) (化学品製造業)	(株)島田電機製作所 (エレベータ 表示器等の製造)
19	堀越精機(株) (金属加工業)	—	バキューム モールド工業(株) (プラスチック製品の 真空金型等の製作)	(株)ミキモト装身具 (貴金属装身具の 製造等)	千代田第一工業(株) (電気めっき業)	
18	吉田テクノ ワークス(株) (情報通信機器 部品の製造等)	—	大肯精密(株) (機械製造業)	(株)サンリック (特殊金属加工業等)	(株)タムラエジア (金属加工業)	
17	(株)東陽製作所 (自動車部品等製造業)	—	(株)成立 (金属加工業)	(株)宇野澤組鐵工所 (一般機械製造業)	(株)昭和製作所 (金属加工業)	
16	(株)奈良機械製作所 (産業機械製造業)	—	橘鍛工(株) (金属熱処理加工業)	(株)上島熱処理工業所 (金属熱処理加工業)	(株)松崎マトリクス テクノ (繊維精密機械 設計・製造業)	

平成26年度実施スケジュール

推薦依頼	5月7日(水)
推薦受付	6月10日(火)
贈呈審査会	7月11日(金)、16日(水)、23日(水)、8月6日(水)
表彰式	11月14日(金)

選定の対象

技能者の育成と技能継承、技能者の処遇・地位の向上に努めた中小企業、企業組合及び協業組合のうち、次の1及び2のいずれにも該当する中小企業等であって、かつ3から6までのいずれかに該当する中小企業等

- 1 都内に所在する中小企業等(都内に主たる事業所を有し事業を営む中小企業等)で、「ものづくり部門」、「サービス部門」及び「建設・建築部門」の対象となる「ものづくり基盤技術振興基本法施行令(平成11年政令第188号)」第2条に定める業種又は技能者の技能レベルを競う技能五輪全国大会の競技職種に関連する業種に属する中小企業等
- 2 過去5年間の間に法令等に違反した事実のない中小企業等
- 3 技能の向上のために技能者の能力開発を積極的に行っている中小企業等
- 4 技能者の処遇・地位向上に独自の取組を行っている中小企業等
- 5 地域や業界における技能継承に積極的に取り組み、その貢献が顕著な中小企業等
- 6 その他人材育成について独自の取組を行っている中小企業等

選定の方法

東京商工会議所等の経済団体、業界団体及び区市町村等から候補企業の推薦を受け付け、学識経験者などで構成される「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞贈呈審査会」において、贈呈を行うことの適否について総合的見地から審査を行います。

表彰の内容は、大賞1社、優秀賞3社(各部門から1社)、奨励賞9社程度(各部門から3社程度)とし、毎年11月中の知事が定める日に表彰式を行います。

【問い合わせ先】

東京都産業労働局雇用就業部能力開発課

〒163-8001

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

都庁第一本庁舎31階北側

電話：03-5320-4717 FAX：03-5388-1452

TOKYOはたらくネットのホームページ(URL)

<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>



古紙/UV7配合率100%再生紙を使用
印刷番号26(149)